

人手不足感は4割を超え

運輸・建設・サービスは「不足」が「適正」を上回る

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の131社。2位が「人材養成・確保」の67社。「従業員の不足」が65社で3位。
- ★ 「4月以降、賃金の引き上げ」について、「賃上げを行わない」が124社（55.6%）に対し、「全従業員アップ」は51社（22.9%）、「正社員のみアップ」が39社（17.5%）、「パート・アルバイト等のみアップ」が9社（4.0%）
- ★ 「賃金の引き上げ方法」について、「基本給（時給・日給含む）を引き上げる」が最も多く74社。続いて「一時金（ボーナス等）を引き上げる」が10社で、「諸手当（役職手当や家族手当等）を引き上げる」が10社。以下、「労働時間を短縮し時間あたり単価を上げる」3社、「一時金（ボーナス等）を出す（従来、未支給）」が2社。

平成30年1～3月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

三次商工会議所

平成30年4月に実施した第112回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が112回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は240社（小売業73社、卸売業26社、製造業35社、建設業53社、運輸・交通業17社、観光・サービス業36社）で回収率は48.0%。

【概況】

今期（1～3月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で▲15.5と、3ヶ月前の前回調査から17.6ポイント悪化し2期ぶりのマイナス値。業況が「かなり好転」と答えた事業所が1.3%、「やや好転」が19.7%で、逆に「やや悪化」が28.0%、「かなり悪化」が8.4%だった。売上DIも0.0から11.9ポイント悪化の▲11.9。採算DIも10.9ポイント悪化の▲19.3。原材料（商品）仕入価格は33.8から24.2とやや下降。

今回事業所に対し、「現在の雇用人員」について尋ねたところ、4割以上（41.4%）が「不足」と回答。「適正」と回答したのは56.5%で、「過剰」と回答したのはわずか2.2%。業種別にみると、建設業では「適正」45.3%に対し「不足」52.8%。観光・サービス業も「適正」42.4%に対し「不足」51.5%。運輸・交通業に至っては「適正」29.4%に対し「不足」70.6%と3業種で「不足」が「適正」を上回る結果となり、人手不足の現状が浮き彫りとなった。そのような中、人材確保の意味が大きく、従業員のモチベーション向上にもつながる賃上げについては、4月以降、44.4%（99社）の事業所が実施する（一部、従業員に限る場合を含む）としたが、55.6%は「賃上げを行わない」と回答。「賃上げを行わない」とした事業所の中には、「賃上げをしたいが出来ない」という声もあり、賃上げと人材確保、収益負担の板挟みで苦慮する中小・零細企業の悩みがにじみ出ている。賃上げが難しい現状を考えると、今後の人材確保には、金銭面だけではなく、働き方改革などによる労働環境の再構築に向けた取り組みが求められる。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

業況DI (好転割合) - (悪化割合)

売上DI (増加割合) - (減少割合)

採算DI (好転割合) - (悪化割合)

業況は、全業種合計で今期▲15.5。業種別では、卸売業、製造業、建設業、運輸・交通業の4業種で悪化。小売業（▲15.1→▲12.3）と観光・サービス業（▲23.3→▲20.0）で改善はしたものの、小幅な改善であり、すべての業種でマイナス値を示した。

売上は、全業種合計で今期▲11.9。業況同様、卸売業、製造業、建設業、運輸・交通業の4業種で悪化。ただ、建設業は0.0と唯一マイナス値を示さず、改善した業種を含め6業種の中ではもっとも良い数値。

原材料(商品)仕入価格は、全業種合計で今期24.2と若干下降。先行き見通しも29.3と現時点では落ちているものと思われる。

採算は、全業種合計で今期▲19.3。業種別では、卸売業、製造業、建設業、観光・サービス業の4業種で悪化。悪化要因の8割以上は「売上の減少」。その他では「売上単価の低下」や「売上原価（仕入・原材料費）の上昇」、「販売費及び一般管理費の上昇」。

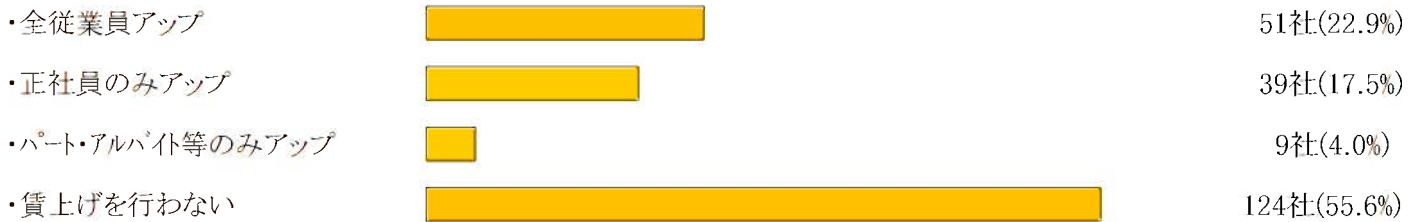
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



【現在の雇用人員についてどのようにお考えでしょうか？】



【国は企業に対し「経済の好循環を回していくために、3%の賃上げ」を要請していますが、4月以降、賃金の引き上げについてどのように対応される予定ですか？】



【上記で「賃金の引き上げを行う」と回答した方にお伺いします。どのような方法で引き上げますか？】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 15.5	▲ 24.4
小売業	▲ 12.3	▲ 39.7
卸売業	▲ 38.5	▲ 11.5
製造業	▲ 11.4	▲ 11.4
建設業	▲ 1.9	▲ 24.5
運輸・交通	▲ 35.3	▲ 35.3
サービス業	▲ 20.0	▲ 8.8

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 11.9	▲ 23.8
小売業	▲ 8.5	▲ 43.7
卸売業	▲ 30.8	▲ 7.7
製造業	▲ 14.3	▲ 11.4
建設業	0.0	▲ 26.4
運輸・交通	▲ 29.4	▲ 23.5
サービス業	▲ 11.8	▲ 3.0

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

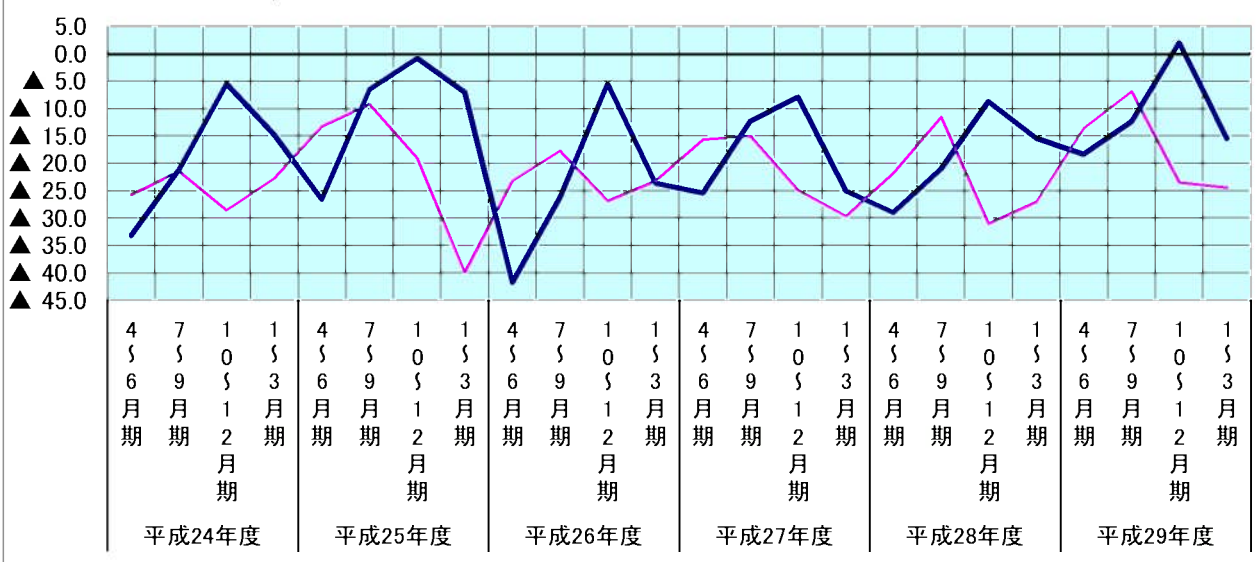
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 19.3	▲ 25.7
小売業	▲ 16.7	▲ 31.9
卸売業	▲ 23.1	▲ 15.4
製造業	▲ 25.7	▲ 17.1
建設業	▲ 5.7	▲ 32.1
運輸・交通	▲ 29.4	▲ 35.3
サービス業	▲ 31.4	▲ 14.7

(好転割合－悪化割合)

全業種

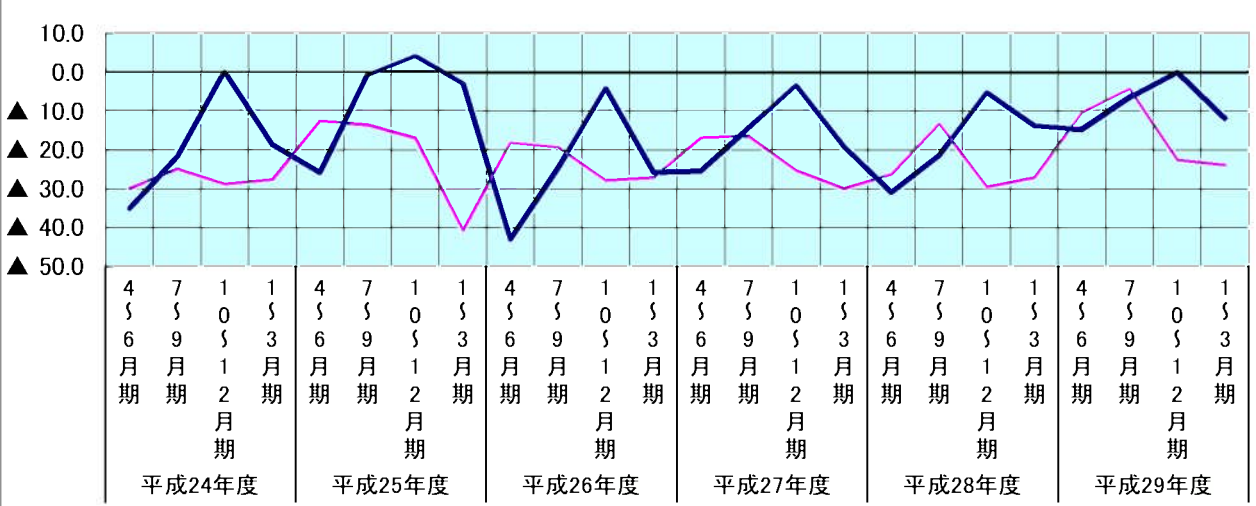
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



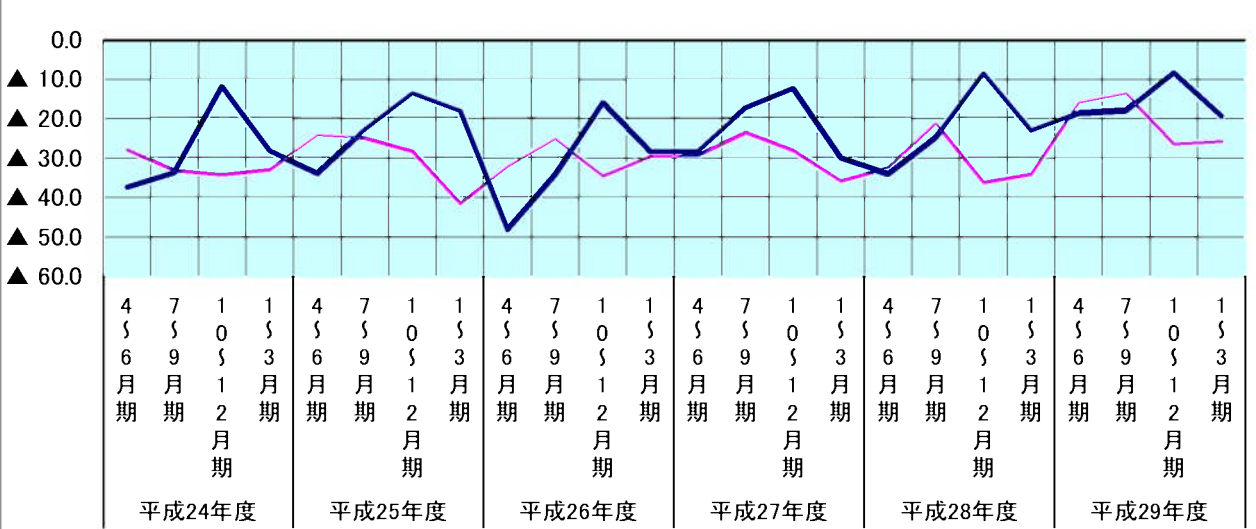
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し



採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	1 月 ~ 3 月 実 績			
	4 月 ~ 6 月 見 通 し			
卸 売 業	1 月 ~ 3 月 実 績			
	4 月 ~ 6 月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	1 月 ~ 3 月 実 績			
	4 月 ~ 6 月 見 通 し			
建 設 業	1 月 ~ 3 月 実 績			
	4 月 ~ 6 月 見 通 し			
運 輸 ・ 交 通 業	1 月 ~ 3 月 実 績			
	4 月 ~ 6 月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	1 月 ~ 3 月 実 績			
	4 月 ~ 6 月 見 通 し			

景気天気図の説明					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い